

JSSX President Initiative :

ブレーン・ストーミング 研究智を有する人材育成・自己実現への道

日時:2007年5月7日(月)13:00-16:50

場所:東京大学・薬学系研究科 総合研究棟2階講堂

主催:日本薬物動態学会 委員長:杉山雄一(日本薬物動態学会会長)

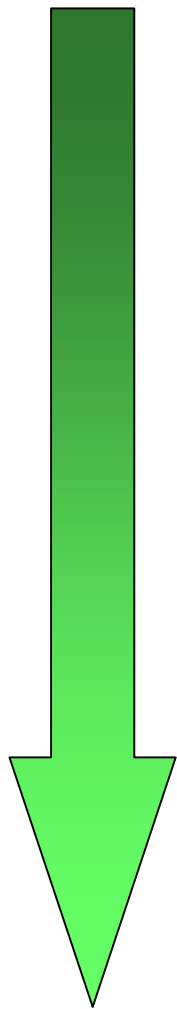
焦点を定めた議論をしよう！ エンドポイントとプロダクト

栗原 千絵子

**臨床評価刊行会 / コントローラー委員会
(独)放射線医学総合研究所**

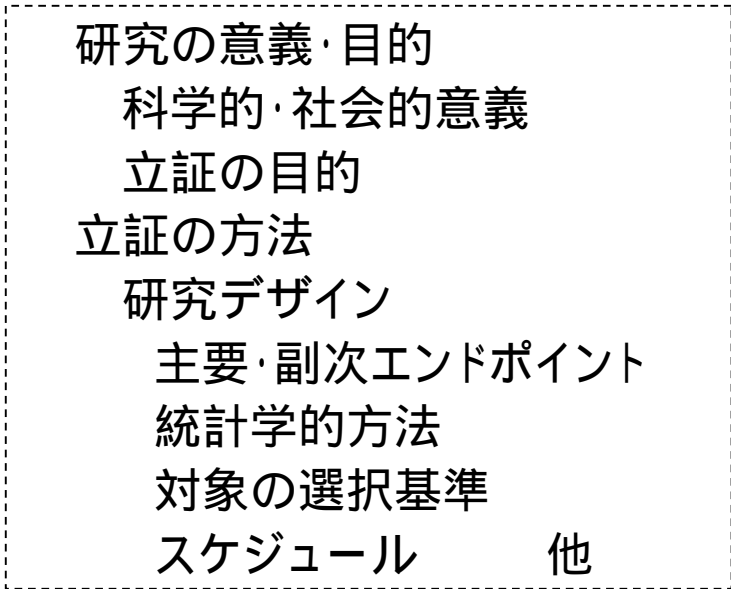
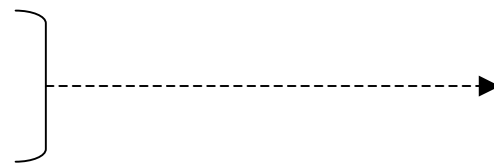
科学の様式

scientific integrity : 科学研究の統合性 (公正さ)



- ・仮説
- ・合理的根拠
- ・系統的情報検索

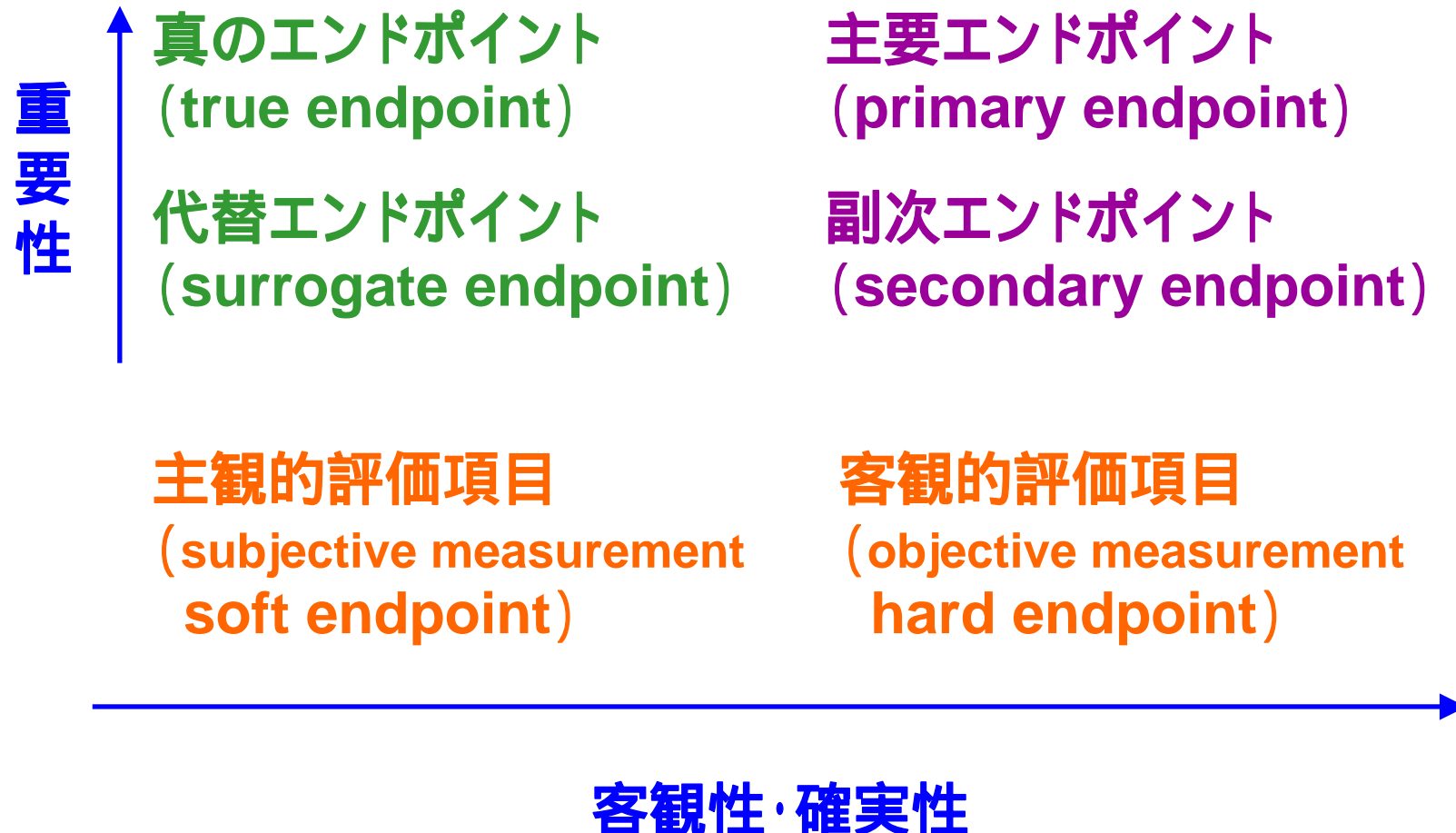
- ・背景
- ・目的
- ・方法
- ・結果



- ・結果の評価 (考察 > 信頼性、妥当性)
- ・結論
- ・理論群 (エビデンスの総体)
- ・科学と社会 (異なる理論群との関係・不確実性・倫理)

研究の目的 / 社会的・科学的意義

product (著作・製品・権利・状態・形のない成果)



薬物動態学を学ぶことの プロダクトとエンドポイント

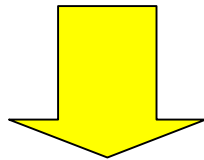
プロダクト	
真のエンドポイント	
代替的エンドポイント	
客観的エンドポイント	
主観的エンドポイント	

本日のブレイン・ストーミングの プロダクトとエンドポイント

プロダクト	
真のエンドポイント	
代替的エンドポイント	
客観的エンドポイント	
主観的エンドポイント	

Critical thinking (論理的思考)

- 議論のテクニックは、
科学の反証可能性を保障する
- Ice-breakingによる人間の和
coolな科学的眼差しとhotな議論



公共財としての研究成果